

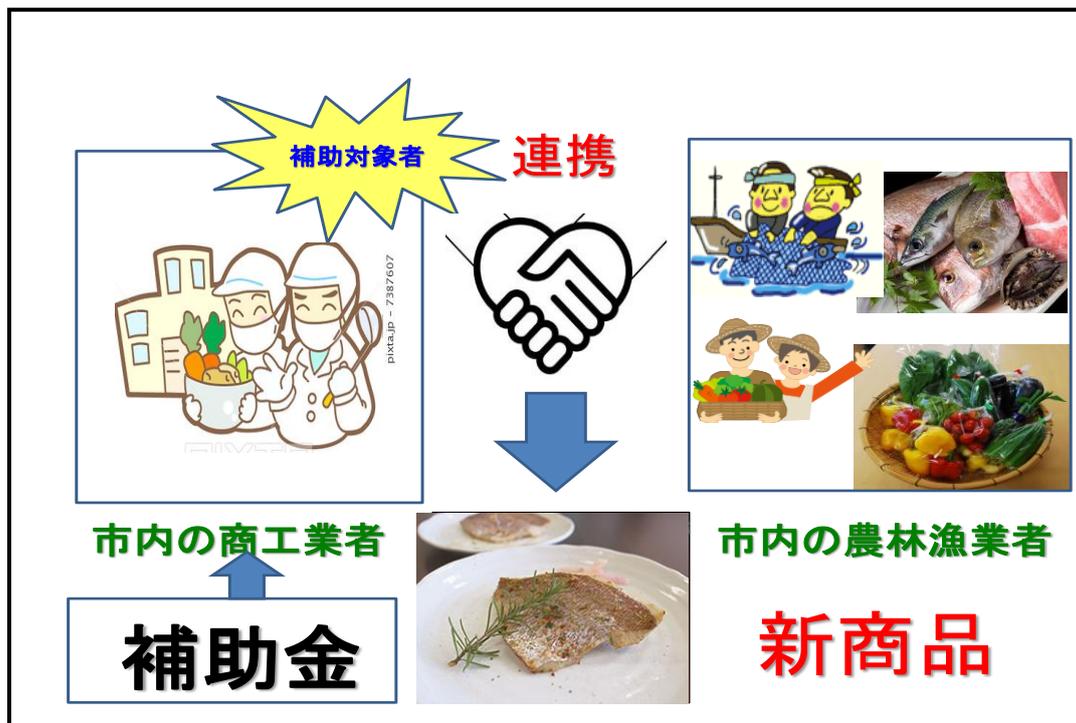
「糸島市農商工連携事業の新商品開発について」

農商工連携事業補助金制度とは…

地域経済の活性化を図ることを目的に、市内の商工業者が、市内の農林漁業者と連携して、新商品、新技術又は新サービスの開発、生産又は需要の開拓を行う事業に対して、糸島市がその経費の一部を補助する制度です。

- ①補助対象経費：原材料費、外注加工費、試作開発費、調査研究費、広告宣伝費 等
- ②補助金額：対象事業費の2分の1（1事業当たり上限100万円）
- ③今年度の採択事業（4件）
 - ・(株)やますえ…糸島天然真鯛を使った彩どり詰め合わせ
 - ・富士食品(株)…糸島産卵と糸島食材を使った「冷凍加工惣菜」（開発中）
 - ・福吉水産…糸島天然真鯛昆布しめ（開発中）
 - ・糸島ラーメンゆうゆう…糸島産ラーメン100%を使用した「袋入り半生冷麺」（開発中）

【農商工連携事業のイメージ】



担当：糸島市 水産商工課 商工労働係
電話 332-2080（水産商工課直通）
E-mail suisanshoko@city.itoshima.lg.jp

糸島天然真鯛を使った新商品

『あげな魚 こげな魚シリーズ 鯛起万世詰合せ』

糸島市の天然真鯛の漁獲量は全国一であり、この糸島の誇れる日本一の天然真鯛を三枚におろし、6種類に味付けした鯛の加工品を開発しました。

糸島のギフト、お土産品として販売を開始します。焼くだけで、簡単に調理できます。

○6種類の味付け：①レモンペッパー、②ムニエルオイル、③海鮮ねぎ塩、④オリーブガーリックソテー、⑤香草チーズパン粉焼き、⑥にんにく醤油パン粉焼き

○容 量：約 120 g × 各 1 枚、化粧箱入

○販売価格：3,780 円（税込）税抜価格 3,500 円

○販売方法：カタログギフト

○総事業費：1,000,000 円（補助金交付決定額：500,000 円）



【糸島漁業協同組合より仕入れた真鯛】



【グリルで焼いた商品】



【化粧箱】



【詰合せ 6種類入】

株式会社やますえ

会社概要	代表者名	代表取締役社長 馬場孝志
	所在地	糸島市多久523-1
	資本金	1500万円
	設立	平成8年
	事業内容	水産加工品の製造及び販売
	操業開始日（糸島市）	平成25年5月16日
	従業員数	60人（うち市内在住者43人）H27.11.1現在
	電話	092（321）0123

糸島の真鯛の水揚げ量について

糸島の真鯛水揚げ量は平成23年から3年連続日本一。

平成25年の真鯛水揚げ量は713t。

本市における真鯛漁は、主に吾智網漁（漁期：5～12月）によって行われています。

平成21年		
順位		t
1	今治市	628
2	福岡市	571
3	二丈町	436
4	天草市	405
5	志摩町	360

平成22年		
順位		t
1	今治市	720
2	糸島市	566
3	福岡市	412
4	長崎市	386
5	天草市	364

平成23年		
順位		t
1	糸島市	984
2	今治市	629
3	福岡市	617
4	長崎市	495
5	下関市	410

平成24年		
順位		t
1	糸島市	831
2	今治市	595
3	長崎市	530
4	福岡市	490
5	天草市	411

平成25年		
順位		t
1	糸島市	713
2	今治市	568
3	天草市	451
4	福岡市	379
5	下関市	351

出所：農林水産省調べ

「海面漁業生産統計調査」

JF糸島ブランドロゴマークについて

糸島漁業協同組合（JF糸島）と糸島市、福岡県では、糸島の水産物の付加価値及び認知度向上を目的とし、JF糸島ブランドロゴマークを作成しています。

糸島漁協が認定した新鮮で美味しい、高品質の糸島の水産加工品に統一したロゴマークを付けることで視認性を高め、認知度の向上、販路拡大、漁業者の所得向上につなげていくという取り組みです。平成27年度からこの事業の取り組みを行っています。



ITOSEAMAは、「糸島イズム」の意味

青いラインは波をイメージしています。

赤い魚のイラストはマダイです。

糸島市の天然マダイ漁獲量が日本一ということで、糸島が全国に誇れる水産物の象徴として使用しています。